

「赤面」

あ……。ああ……。どうも。です。

うん。僕が、その、……。ど、ドル……。です、はい。

あ、ああ……。ごめんなさい。ちょっと、顔を正面から見るの……。苦手で。

あの、あの、可愛くなくてごめんなさい……。ほんとに。

さんざん通話する前から言っていましたけど、ほら、やっぱりだったでしょ？

あはは……。人前に出すのも恥ずかしいですよ、こんな顔……。

……。ふえ……。？ あっあああ……。あ、あり……。がとう……。ございます……。

……お世辞でも……。そんな風に言われるの、初めてだ……。

その、貴方こそ、か、かかか、かつ……。い……。あああああああ……。

ごめんなさいごめんなさい何でもありません……。はあ……。はあ……。

は、はい、落ち着きます。む、無理はしません……。大丈夫です。

あ、えと、今日はほんとに……。どうもでした。

僕なんかの為に時間を作ってくれて、えと、すみません。

……。いや、そんな、いいんです。

え……。？ あっ……。でも僕は……。ダメですよ。ダメダメなんです。

どれくらいダメかって言うと、それはえーと、あれ、あれです。

あの、この前なんかコンビニの自動ドアが反応してくれなくて……

激突して皆に見られて……。あああああ、ダメダメダメ……。恥ずかしい。

思い出しちゃったよ。皆に見られて、ああ、見られちゃったんだ……。ああ。

ひあつ。ご、ごめんなさい……。生きててごめんなさい。

死ぬから、もう死ぬから許して……

それに、僕なんかとお話しててもつまらないでしょ。

まったくうまく喋れないし、こうしてるだけでどんどん迷惑かけて。

分かってる……。うん、分かってるから。言わなくてもいいんです。

通話、切りますね……。今日は……。本当にありがとうございました……。

へっ？ あっ、え、え？ なんて……。？ どうして……？

……。う……。た、確かにまだ……。何もお話ししてない……。けど。

あ、あ、別に僕は……。むしろ暇だったし全然いいんですけど。

でもほら、貴方はきつと忙しい中、わざわざ通話してくれてるんですよね。

いえ、気を遣わないでください。嬉しいですけど、うん、分かっています。

全部分かっています……。大丈夫ですから……。だから——ふえっ！？

あ、……。あ、ごめん……。なさい。そんな、そんな怒らせるつもりは。

あいや、あ、あ、あ、ご、ごめんなさい……。ごめんなさい。

……。え……。？ お、怒ってないの……。？ ほ、ほんとに……？

……。ん……。はい……。はい……。

……。信じていいですか……？

あつ。ご、ごめんなさいまた失礼な事を……。すみませんすみません！

僕ったらなに偉そうに……。本当に……。ダメだ……。

せっかく貴方が……。僕と通話したいって……。言ってくれたのに。

SNSでもひとりぼっちだった僕に……。声をかけてくれたのに。

そんな親切を仇で返すような事ばかりして……。僕は……。どこまで……。

……。ふえ？……。あ、す、すみません……。もう一度……。お願いします！……。

……。た……。？ の？ しい？……。たのしい……？

？？？？ はえ？ え、ちょっと、意味が……？

何ですか、たのしいって。一体どういう……？

え、は、はい。僕と……。？ お話するのが……。？ 楽しい、と……？

？？？？？ え、や、やっぱり分からない。なんで……？

なにが、どこが楽しいんですか。僕が貴方だったら絶対楽しくないです。

こんな、こんな地味で可愛くなくて、うじうじして……

ていうか汚いし、臭いし、僕、汚物なんです。生ごみなんです。

なのに、なのになのに……。

自動ドアにも嫌われるようなボンクラとお話をして……。楽しいはずが……。

……。あうっ……。

……。なんでそんなやさしいんですか。ねえ……。どうして僕に……

やさしくするんですか。おかしいです。こんなおかしい。

あの時から。僕に話しかけてくれたあの時から、変だっと思ってました。

だってこんなの、僕の人生に似合わないもん。かけ離れてるもん。

こんな事は今まで一度だって……。あ、う……。うう……。

あは、はは。あははは。何だろ。どして、どうして笑ってるんだろ、僕。

……頭、おかしい。完全におかしいひとだ。皆の言った通りだ。

……これじゃあまた、学校で悪口言われちゃう。ノートに落書きされちゃうよ。汚い、臭いって貶されちゃう。雑巾を投げつけられちゃう。

上履き隠されちゃうよ……。イス持つてかれちゃうよ……。あはは……。はは……。ああ……。はは……。うぐっ……。ひう……。ぐすっ……。う、ううううう……。ず、ずみませんッ……。こんなに……。やさしくされたの……。はじめてでっ……。どうしたらいいか……。なんて返したらいいか分かんない……。です……。

あうあ……。もおこれ以上……。貴方に迷惑かけたくないのにつ。

すみませんッすみません……。少しだけ……。ひとりに、させて……。ください。

告白

あ……。

こん、ばんは。ドオルです。あ、えっと、あ、……。

ご、ごめんなさいっ！ 昨日はあんな無茶苦茶な事……。

取り乱しちゃって、わけわかんなくなっちゃって、あんなひどい事言って……。

あ……。はい、ありがとうございます。……。やさしい……。

ぼ、僕、嫌われちゃったって……。一瞬、一瞬だけ思いました。

でも貴方はやさしいから……。あんな事を言っちゃったのにやさしいから。

……。あの、ですね。貴方が昨日たくさんたくさん……。慰めてくれて、

檄を飛ばしてくれたおかげで……。今日、学校ですね……。泣きませんでした。

貴方が後ろで見ていてくれたような気がして。それで、頑張りました。

……が、がんばり……。しました……。……。です。

あっ……。♪ えへ……。ありがとうございます。

褒められるの、すごく嬉しい……。です。明日も頑張ろうって思えます……。

あの、あのあの、英語の小テストもあったんですけどね、えとえと……。

ほらっ。見てください。

満点花丸です。実は苦手科目なんですけど、すごく気合入れました。

貴方のおかげです……。♪

え。そ、そんな、謙遜しないでください。本当に貴方の……。うふふ。

もっと貴方の事を知りたいです。お話したいです。

へ？ あ、趣味……。ですか？ 趣味……。ああ、ううーん……。

走るの、好きでした。昔の話なんですけど……。はい。

今は無趣味、かな。あはは。ネットサーフィンが好きですよ……。って、

ぜんっぜん可愛くないですよ、見た目通りです……。あは。

……。あう……。もお……。あ、貴方はそうやって……。可愛くないものを可愛いって、

そう思っちゃうひとなんです。変わってるけど面白いですよ。

え……。？ あっ……。

……。ダメです。それ以上言っちゃイヤです。……。やめてください。

やめてったら……。嬉しすぎるの。

何でもないです！ ひとり言です！ いやむしろ何も言ってますせん！ 2

うっ……。く、口が動いてたのは……。空気食べてただけです。おいしいんです。

お、おーいしーおーいしー！ 新鮮エアおいしー！

……。何やってんですかね、僕。……。こんなに声を張ったの久しぶりですよ。

ああいや、怒ってないです。ちっともですから。むしろ……。楽しいですよ？

いっぱいお喋り出来てすごく楽しいんです。

学校で一言も喋らない分、ゼーんぶ貴方に捧げちゃってますけど……。

あ、め、迷惑じゃないかな……。？ 大丈夫ですか……？

ほっ……。よかった。一方通行は寂しいです……。

それに貴方には昨日……。楽しいって言ってもらえたから。

僕、あの言葉が嬉しくて嬉しくて……。今日もずーっと……。頭の中、ね、

反復してました……。貴方の優しい声と微笑みが頭の中に残っていて……。

幸せ……。でした。あの一言を信じたと思って思いました。

……。信じてますよ。貴方だけを信じてます。心から……。信じてます。

だから、貴方も信じて。僕の気持ち……。

形に見せる事は出来ないけど、この感情は本物なんです。

……ありがとうございます。貴方に優しくされるの、やみつきになりそう……。

……あえ？ ……え、すみません、今、なんと……？

えっ。ど、どうしたんですか塞ぎ込んで。ど、どこか調子が悪いの……？

ごめんなさいっ。こんな時間にお付き合ってもらっちゃって、

体調不良なら無理に僕に構わなくていいんですよ。

えっ……違うって……？

何が――……え……？ え？ え？ ……ヴエツ！？

えと、すみません、ドッキリか何かでしょうか。

それとも罰ゲーム……？ だ、誰の差し金ですかっ。どこの組織ですか！

えあ、し、信じてます。貴方は信じてますよっ。

絶対に嘘なんかつかないって。やさしいひとだって。でも、でも……。

いくらなんでも、それはちょっと、おかしすぎる……よ。

へっ！？ いやいやいやっ、嫌いとかそんなんじゃないっ。ちがっ。

ででででもそんなそんなそんなそんなアッ。ありえないよっ！

だ、だっ……て。貴方が……そんな……。

……僕、あれ……ですよ？ 学校でいじめられてて、嫌われてて、

毛ほども可愛くない、……む、胸も……小さい……というかほとんどないし。

もうほんとクズっていうか腐った生ゴミというか、良いところないです。

それでも……貴方は……。

……。ほんとに？ うそじゃない？ ねえ、しんじるよ？

ごまかしとかダメだよ。ね、ね？ 約束してくれる？

アッ……ご、ごめん、なさい。生意気な口きいちゃって……。

で、も。ああ、ああああ……。

夢……これ夢？ そうだ夢だ……起きなきや……

幸せな夢だけどっ……今起きないと現実とのギャップで死んじゃう……。

うっ、いたったたた。ほった痛いつ。え、これ、現実……？

リアル？ リアルなの？

あっ。……ど、どうも。

……僕、世界でいちばん頭が変な人間ですよ。

変な事ばかり言います。

聞くに耐えない、耳が毒されるような発言繰り返しますよ。

僕と……お、お付き合い、しても、聞です。無限の闇に飲み込まれるだけですよ。

後悔しますよほんと。

い、いいいい、いいんですよっ……？

返り血まみれになっても？ リバースした朝ごはんぶちまけられても？

黒い涙で溺れさせられてもいいんですか？

……そ、そですか……ああ……うう……。なら、それなら、勇気、出します。

……ぼ、ぼくも……ひああ……す、すすす、すううう……

好き…………です…………。

うわっうわああああアッ。わああああああああ。

ひゅあーっ。ああーっ。なんでなんでなんでえっ！

えあ、あ、こっここここちらこそっ……

おおお世話になります……ひい違っ！ ふ、ふつつかもの……ですが……？

違うつ、えーとえーとえーとえーとお！！

……あっ……。あ、あう……。

はい……ぼ、僕……こんな事、本当にお初……で。超絶ビギナーで……。

何てお返事すれば良いのか分からなくてっ。

あの、その、嫌ではないですっ。むしろものすごく嬉しいというか、

幸せ絶好調っていうか、ベリーはっぴー……

あああ、恥ずかしい……顔、見れないよお。ごめんなさいっ、

しばらく手で隠させて……

ふえっ。か、隠しても赤いの分かつちゃうの！？ わあああああっ！

そ、それならもうカメラの前から逃げて……え、だ、だめ……？

そんなあっ。

ふあっ。……そ、それ……ずるい。そんな甘い言葉……脳ミソとろけちゃう……。

でも、でもでも……ダメ。言わなきや……言わなきやダメだ……！

よっ！ よろしく、お願い……します！

こ、これから毎日……こうしてお話ししてもいいですか？

……ほ、ほんとですか？ やった……！ やったやったあ！ ふいーばー！
大フイーバー！ 生きるって楽しい！ こんなに楽しいなんて！

……。

………ありがとう……。

3.休日

あつ。お、おはようございます。

貴方は……あつ、あつ。……か、彼びっぴ……は……、……ふえっ！？

あ、は、はいっ、ごめんなさい。でもそんな、無理してるとかそんな、

……ネットですっ！ かっか彼氏さんの事はそう呼ぶって見て……、

だから無理とかそういうんじゃないってっ。ふつうになりたくてっ。

流行りに乗っかって、ぴったんこカンカ——あつ……。

……はい、します。無理してました。この呼び方すごく恥ずかしいです……。

で、でも、何て呼べばいいんですか。彼び……とかですか。

へっ？ ……あ、た、確かに。いつも通りで……はい。

何で僕、呼び方にこだわっていたんでしょう。ほんとにアホなんだ……僕って。

あ、あの、あの、ずっと不思議だったんですけど。

どうして貴方は、そんなにはきはき喋れるんだろうって。

こんな、僕みたいにおどおどでおろおろで、

何言ってるのか分からないようなゴミクズ人間とは大違いで……。

そうだ。パパやママも明るいひとなんです。何でなんでしょう……あつ！

あの、学校で……僕がされてる事、……はい、それなんですけど、

二人には……パパママには内緒にしておいてくださいね。

その、打ち明けてないから……。

って僕やっぱりバカだっ。どうやって伝えるんだって話、ですね……ははは。

あああ話が脱線しちゃった……えと、貴方みたいに……明るくなりたいんです。

秘訣のようなものがあれば教わりたいんですけど。

……ん。すみません、答えにくい質問ですよ。本当、馬鹿ですみません。
ちよつとでも貴方のようになれたら、僕……幸せだなんて思って、

その一心でお聞きしたかっただけなんです。

色んな事、共有して……そして……

貴方の好物や苦手なものまで全部一緒になって……

ゆくゆくは二人で一体化して……ハッ——ちがちがちがちがちがっ！

ちが——う！ なぁぁにを狂った事言っただけの僕はあッ！

すみませんすみません口がツ舌がツ、滑落死しちゃったんです！

いやむしろ今から僕が死にます！

ハラキリします！ ジャパニーズサムライ、ハラキリ！

僕ッ貴方に、す、好きって言ってもらえてっ、とっつっても嬉しかったです！

辞世の句は残しませんッ！ だって大した人生じゃなかったもん！

これでさよならです！

汚物よりけがらわしい臓物ぶちまけて派手に死んでやりますよッ。

……と、止めないでくださいッ。僕はもうこのままじゃッ、

貴方に生き恥を晒しながら死にぞこなうだけの余生ですよ！

だってゴミですから！ 臭いんです。僕は臭いんです。焼却は要りません。

焼いたら臭うじゃないですか。くさやもびつくりの異臭なんですよ僕は。

死ぬときくらい、ひと様に迷惑かけたくないんですよ。

だから——……アッ。うあ。そ、そっか、そうですよね。

貴方と通話した後に野垂れ死にじゃ、貴方に疑いの目がかけられちゃう……。

それはダメだ……これ以上は貴方に迷惑かけられないよ……。

……？ えっ？ 違うって何がですか。何が違うっていうんですか。

僕の死因はハラキリより、もっと地味でうじうじした方法が良いんですか。

おトイレに顔を突っ込んで溺死とか？ いいですね。じゃあ……。

……ふえ？ ……はい。はい。……うう。

……そ、そんな甘い優しい言葉ささやいたって無駄ですよ！

僕、僕はですねッ。こんな吐瀉物の掃きだめみたいな僕にだってですね、

曲げられないプライドのッ！ ひとつやふたつはッ！

あるんですからああああ好き好きしゅきしゅきいしゅきい……♪
ふえああ。

もつと言ってください、それ……まるで砂糖菓子みたい……脳ミソふわふわ
ところろ。きつと危ないお薬ってこういう感じですかね……アハハハハ。

……ハッ。なつなななッ、い、今は……その、あのオ、……ジョーク。

ドオルジョークです。貴方に騙されたふりをした超高度なギャグなんですよお。
面白くないですか？ 全然面白くなかったですねすみませんほんと。

余計な事かうざい事しか吐き出せない口なので、ほんと、すみません。

……め、目？ ハート？ 何ですか急に。はえ？ 僕の目にハートが……？

なツななななめにを言ってるんですかそんな漫画みたいなツ。

あるわけないでしょうそんな、僕が、この僕がツ、

目の前の彼氏さんにドキドキすぎて好きすぎて愛しすぎて、

目にハートが浮かんじゃうくらい想っちゃってるとかありえませんか！

ないない、絶対ない。僕が可愛いって絶賛される展開くらいありえないです。

えっ。あ、あああつ、いや、いやいやいや、嫌いとか、そんなんじゃないっ。

ええっ！？ あ、あ、ああ、……すっ、す、す……すすすす。

す、スキ……ヤキ……食べたい。な。あはは。卵まぜまぜ。関西風味……。

ああつ、ご、ごめんなさいごめんなさい。今日はもう切りますうっ！

もう恥ずかしくて顔見れないんです！ さよならっ！

✧過去

……こんばんはっ。

えへへ。今日もたくさん死にたかった……けど、貴方の事で頭を満たしてですね、
頑張りました。

貴方に……頭とか背中とか、色々なところを叩かれながら……

血反吐を巻き散らす醜態を晒しながら、激励をもらう想像をして……

そしたら、辛さも悲しさも薄くなっていくんです。でも、でもでも。

その度に貴方とお話ししたくなっちゃって。貴方の顔、貴方の声、

それだけを欲するケダモノみたいになって……。

僕、こうしてふつうにお話ししてますけどね、正直言うとう嬉しくて嬉しくて……

心臓が爆散しそうなんです。グロさマックスのドオル血祭り開催間近です。

僕ってこんなに欲深い人間だったんだなって実感しましたよ……。

あはは、餓鬼畜生もびっくりの貪欲ぶりですよ。駆逐してください、僕の事。

所詮害虫ですから。地球の排泄物ですから……あ、死にたくなってきた。

ほら僕、うざいでしょ？ 話してイライラするでしょ？ 知ってます。

だから嫌われるんです。貴方とお話してとつても幸せなのに、

それが死への願望を増幅させるんですよ。

壊れてるんです。生きるのに向いてない。死なせてください。

……え、何ですかそれ。僕がただ構ってほしくて死にたいとかゴミカスとか、

そういう耳障りなセリフ嘆いてるって言いたいんですか。

カチーン。貴方……いくら貴方が……僕の……こ、恋人でも……

今の発言はですね……。……クククク……クハッ……ハハハハ……。

言うじゃあないですかッ。ああああああああ……！！

……。

はいその通りです！ 構ってほしただけなんです！ はいはい！

かまってるちゃん選手権開催したらチャンピオン争いです！

何か文句ありますか？ あつたら殺してください。なくても殺してください。

うう……あのう。あのあのあの、つまり、そういう事……なんですよ。

どう頑張ってもうまく言えません。けど。これがですね、僕の……

精一杯、幸せを伝える方法なんです。……意味不ですよ？

だって、いつもこんなに喋りませんもん。学校ではずーっと沈黙してます。

原子力潜水艦のように……沈黙です。

きつと……僕の声や性格を覚えてるひとなんて、ひとりもいません。

……え？ キツカケ、ですか。うー、ううん、これといったものはないですよ。

ふつうに生活してました。友達を作らなかったのが原因……なのかな。

部活動も入りませんでした。中学校では陸上やってきましたけど、はい、

その時から……だったかな？ 毎日ちゃんと参加してたのに、

幽霊部員って呼ばれてました。……見た目が地縛霊みたいだからですかね？
あははは。うう……。

運動は本当に好きだったんです。汗をかく事は気持ちいいし……。

一応、得意分野でもありました。唯一の取り柄ですけどね。

こ、これでも、地区大会で一着とかとってたんですよ？

あつご、ごめんなさい！ 自慢話とか聞きたくないですよねすみませんほんと

というか過去とかどうでもいいですよ。僕の昔話聴かされるくらいなら、

テレビの砂嵐ながめてる方が二千倍マシですよ。ははは。

ふえっ。あ、え、あ……き、聞きたいんですか？ あ、ああそう……ですか。

面白い話はないですよ。人生経験乏しいし……嫌がらせのバリエーションとか、
悪口に関するボキャブラリーは凄まじく蓄えてますけど。

……もっと聞きたいんですか？ 後悔しますよ。

なんて無駄な時間過ごしたんだろうって……むこう四十九年は引きずりますよ。

う……それでも？ え、えっと……そうですね……部活帰りは……、

まあ家に一直線でしたけど。……はい、友達いませんでしたし。

家に帰るとですね、ママがケーキを用意してくれて……おいしかった。

甘いもの、好きです……？ あ、あ、えと、僕、チョコケーキ大好きです。

あ、貴方もですか？ わ、わ、わ、嬉しい。超嬉しい。えへへへ。

めめめ……彼びっぴ……チョコケーキ好き……、

エッ！？ いいいいいいえ！？ 何でもないです何でもないの！ うふふ！

ちよっとしたあれです、呪いの暗号ですよ、ははっ。お気になさらず！

ああそうだ、過去の話でしたね。んーと、んー。……ううん。

僕の人生って……。孤独な部活と甘いケーキだけで完結してますね。

なんて薄っぺらい人生歩んでるんだろう……はあ。ダメだなあ……。

……。

……え、う、え？ もっかい。もっかい言ってください、今の。お願い。

うええ。は、恥ずかしいんですか……？ ……あは♪ かわいい……。

お願いしますよ。焼き土下座も排泄処理もやりますから……お願い。

今のほら、「これから君の人生を厚くしてあげる」……って。

あっ……焦ってる……ああ、なにこの感覚。胸がキュウウンって……。

あは♪ 言ってください。今の台詞、すっごくときめきました。

感銘受けました。心奪われました。貴方の奴隷になりたいくらいに……。

だから……言うてください。笑いませんから。

……。……ウハアアアアアアッ！

おえあああああ至福ッ……至福のひとつきッ！ あああああなに、

むず痒い……！ こんな初めてだよ……ひいえああああ。

ぴーひやら、ぴーひやら……ばっばらば……。

おあ、ああ、ひとに、あ、愛されるって……素敵。素敵すぎます。

こんなこんなこんな幸せでいいんですか僕。ほんと。死ぬ。幸せすぎて。

死んじゃいます。ほああああ。

もし、……もし僕がワンちゃんだったら……粗相してました。

それくらい嬉しかったんです。いえもう嬉しいです現在進行形。

今、幸せゲー振り切ってます。こ、このくらい！ ビューンって。

分かります？ 分かってください。ほら、ほら、このくらいです。

……あつ、ま、また僕ひとりで勝手にテンション上がって……。

ごめんね……あいや、ごめんなさい。生意気な口ばかり……。

……ああ。敬語は、やめられません。まだ、ちよっと……。

僕、どうしてか敬語の方が落ち着くんです。なんででしょうね。

でも決してあの、距離を置いとるかそういうあれじゃないので。

見逃してください。代わりにぶっ殺していいから……。

……そ、そうですか？ ……ひゅえッ。敬語……か、かわいい？

あつあつあつ。じゃあ、じゃあじゃあこのままで、はい、いきます。

――げほッ。げほッ。アアずみません、熱くなりすぎて……、

喉がちよっと。あ、はい、大丈夫です。ありがとうございます。

飲み物、とってきますね。少し失礼します。……待っててね♪

5. 前進

はー……はー……。

だ、大丈夫です。……いえ、熱中症とかじゃないです。確かに暑いですが……はーっ……そういうのじゃないです。

簡単に言えば……禁断症状だったり。何のって、それは……あれですよ。あれ。……言わないと分からない、ですか？　そうですよね……。

こ、こ……恋人通話、依存症……です。

やああああ言わなきゃよかった！　言わなければ幸せだった！

もう生きてても意味ない。貴方に嫌われたからもう終わり。

観客ゼロ人形劇場です、ありがとうございました。

……え？　あ、そんなそんな、嬉しいですけど、お気遣いはいいんです。

持病の死にたがり症候群が悪化してるだけです。病気だらけです僕。

…………。アアソウダ、キット、アマイモノブソクナンダ。

トウブン、トラナキヤダメダー。

ふえ？　いえいえいえ棒読みとかじゃないです。いつでも自然体なんですよ。

でも、……あー。えっと、あー。

あー、あー、……あのオー、女子力ってご存じですか……？

簡単に言うと、僕と何よりもかけ離れた概念というか、対義語というか。

……あ、聞いた事あるんですね。あはは……。

ええとオ、僭越ながら……僕、それを目指してみようかなーと……ええ。

少しでも女の子らしくなれたら、なんて……こう見えて一応メスなので……。

あは、あはは、馬鹿らしいですよ！　なにほざいてんだって話ですね！

黙ります永遠に。もうこんな無駄口、縫い合わせます。裁縫できませんけど。

……あ、そうだ。そういうところだ。裁縫……って、女子力じゃないですか？

取れちゃったボタンとか……ちっちゃっちゃーって縫い付けたり……。

貴方の……くたびれたシャツを手にとって、うへ、うへへへ……！

あっいやっ！　今のはただの願望です！　ああっ違っ！　キモい妄想です！

キモくてすみません！！　ほんつとうにすみませんでした……！

ていうか何の話だっけ！　ああそうだ女子力！

どうしたって脱線するんですよ僕はッ。精神が不安定なんです、自覚してます。えとえとえと……あの、彼びー……いや貴方……チョコケーキ好きなんですよね。

ママに、その、作り方を教わったんです。

まだ自分ひとりじゃうまく作れないけど……うん。

貴方の栄養になりたい……じゃなくてッ、よろこんでほしくて！

チョコをまぜまぜ……まぜまぜしました。まぜまぜ……うふふ。

ほ、ほら、これです。ガチのお目汚しです……けど、がんばりました。

……え、お、おいしそうですか？　ほんとにっ！？　わああ……。

あ、ありがとうございます。よかった、よかったあ……。

ほんととは……ハート型のチョコ載せたかったんですけど……

ママと一緒にだったから恥ずかしくて。

ていうか、ひとりで作っても恥ずかしすぎますね。生き恥です……。

僕の分際でなに調子乗ってんだって思いますよね。ははは。

何にせよ、貴方に食べてもらえないのが残念です。

ああでも、これ、本当に貴方の口に入って食道通って栄養になって……

って考えると、うわああ、ダメだこんな汚物……何ですかこの色。

この見た目。変なおいするし。

こんなのただの排泄ぶーひっ、あ、あああすみませんすみませんっ。

僕が食べます。食べますから。だから怒らないで——

……へっ？？　な、なにを……言っ……？

？？　画面越しに……あーん？　何の暗号ですかそれは……。

死ねって事ですか……？　……？？？？

……ふええええッ！！　そんな恥ずかしい事ッ！！

そんなのカップルのやる事じゃないですか！　おかしいですよおかしい！

……って、そ、そう、でした。カップル……ですもんね。

あああう。でもでもでもそんなの……。い、嫌じゃないです！

ほんとに！　ただちよつとびっくりしちゃって、はい。

えっ、あつ、あつ。は、はいやります！ やらせていただきます！
えとえとフオークフオーク……よいしょ。

うわあ切り方、雑ッ！ きったな！ さらに汚くなっちゃったよオ……。

ふぁ。こ、これでいいんですか……？ あ……は、はい。では……。

失礼、します。……あ、あーん……。……。

お、おいしい……ですか？ いやなに聞いてんすかね僕……。

えっ。わ、あ、ああああああ……！ ありがとう……です。

そんな、そんなによろこんでもらえるなんて……アアア……。

あの。僕も……一緒に食べていいですか？

……はい。ありがとうございます。……いただきます。

ん……。……おいしい。おいしいよ……。

僕、……自分の事を……汚物しか量産できない欠陥人間だと思ってました。

今でも思ってますけど、でも、こんなにおいしいもの……

ママに手伝ってもらって……出来たんだ。……嬉しい。

全部全部、貴方のおかげです……本当に、感謝してもし切れないくらい……。

ううッ。いつか貴方にッ本当に食べさせますからッ。

あ、あーんって……しますからッ。その時まで待っててください。

僕も……僕もッ！ ずっと待ちますから！ いつまでも！

……貴方のおかげで……一歩前進出来ました。

ふつうのひとつからしてみれば、小さな小さな歩みかもしれないです。

でも僕にとっては、崖と崖の間を飛び越えたような気持ちです。

貴方とこうしてお話を始めてから、毎日ずっと楽しい。心から楽しいんです。

死にたい、というのは口癖です。昔から根付いちゃった悪い癖なんです。

貴方のおかげで、それを口に出す頻度も段々減ってきました。

たくさんたくさん……たくさん元気をもらいました。

この恩は一生かけても返し切れませんが、

ほんの少しでもッ……切れ端だけでも返させてください。

それが僕の。ドオル……いえ、姫神縫子（ひめがみぬいこ）の……

唯一、出来る事だから。

……はい♪ 僕、もっと女の子らしくなります。

貴方とお似合いの恋人と言い張れるくらいの、ハイレベルを目指します。

とっても時間がかかる道ですけど……努力します。できます。

貴方の為なら絶対に出来ますから！

……大好きです。……幸せです。

ああ……今、幸福の有頂天だ……。死にた——いえ、生きます。

貴方と一緒に、生きていきます！

（終）